



ごんにちは 2010年 2月号

いのちを敬い いのちを愛し いのちに仕えることによって 神の愛の実現に奉仕する

HP / <http://www.shalomwakaba.com> 平成22年2月5日発行



平成22年1月25日 訪問介護員研修風景

地域と福祉のあんしん懸け橋

～ 人間の優しさ ～

シャローム若葉居宅介護支援事業所 主任：江波 剛

社会では、介護に関する話題も多くなりました。昨年は、『任侠ヘルパー』というテレビドラマの放送もありました。

“任侠”という言葉の意味を調べてみると、『仁義を重んじ、困っていたり苦しんでいたりする人を見ると放っておかず、彼らを助けるために体を張る自己犠牲的精神をさす語』との事です。現在では、全く正反対のイメージを持たれてしまっていますが、これも使用する人達の影響でしょう。“介護”という言葉のイメージはどうでしょうか。今後、どのようなイメージが出来上がっていくのかは、介護に関わる我々（要介護者・介護者・サービス提供者）次第です。

因みに、年老いた又はハンディキャップのある個人に対して、“介護”という選択をするのは、数ある生き物の中で、人間だけだそうです。それが人間の優しさというものでしょうか。

・・・という言葉で締めようと思いましたが、実は“狼”もイメージと違って、介護をするのだそうです。弱い個体に優先的に食事を摂らせたり、咀嚼（そしゃく）が困難な場合には、若い個体が代わりに食物を噛み砕いたものを用意したりするそうです。“けもの偏”に“良”と書いて“狼”。人間も負けてはいられません。



介護予防デイ

介護予防デイではどんなことをするのか？

【特徴は？】

- ・要支援1と要支援2の方が対象のサービスです。
- ・一日2時間程度の短い時間でのご利用になります。
- ・少人数で実施しており、3～4名で運動をしています。

【内容は？】

- 1 ご自宅へ事前に取り決めた時間にお迎え致します。
- 2 来所されましたら、お茶を飲んで一息ついて頂きます。
- 3 看護師がバイタルチェック（体温や血圧の測定また、問診等）をします。
- 4 筋力トレーニングを実施する前に準備運動を10分～15分程度行います。
- 5 マシンを使ったトレーニングを開始します。（途中休憩を挟みながらの実施となります。）
- 6 整理体操（クールダウン）をします。（使った筋肉をストレッチします。）
- 7 看護師が再度バイタルチェックをします。
- 8 ご自宅へお送り致します。

ご自宅を出てからご自宅に戻るまで、概ね2時間程度となっています。



訪問介護

1月25日（月）18時30分から、桜木本部にてヘルパー全体会議を開きました。集まるスタッフの顔は、どの顔も生き生きとしています。会議の流れをご紹介します。

【事務連絡】最新情報の伝達 周知事項の徹底を図ります。

ヒヤリはっと事例の報告と検討

ヒヤリはっと事例を全員が認識することで、重要性を理解し、日々の業務の資質の向上を目指します。

<ヒヤリはっと例>

入浴準備の際、給湯スイッチを入れて蛇口をひねり、浴槽に給湯開始したところ、湯気が出ていないことに気づき、確認すると誤って水の蛇口をひねっていました。

給湯の際、お湯が出ているか、確認することを徹底します。

【全体研修】

今回は『家事援助の方法と理解』をグループに分かれて学びました。家事に対する援助についての技術、方法、知識の確認をし、各自がレポート提出します。研修のルールは、「皆が意見を発言し、皆が聴くこと」ルールの中で、対人援助に必要な『傾聴の姿勢』を学びます。

ヘルパー全体会議では、日ごろ顔の見えないスタッフ同士の交流の場でもあります。つながり、連携を大切に、ご利用者により良いサービスが出来るよう、日々努めています。

【2月の予定】

2 / 10（水）サービス提供責任者会議

2 / 14（日）実技研修『エビデンス（根拠）に基づいた身体介護』

《2級介護員養成講座が始まります 第11期生の受講者を募集しています》

訪問介護事業所 043-214-5567



訪問入浴介護サービス

私のお家でも大丈夫？

今回は“ご利用者様の身体介護について”です

今回は訪問入浴サービスを受けたいが、「自分の家の家族でも大丈夫か？」との問い合わせに質問と答えの形式で載せてみました。基本的にお医者様が「お風呂に入っても大丈夫ですよ」と言われた方は全て受け入れます。

「質問」・胃ろう・バルーンがあるのですが？

「答え」・ハイ 大丈夫です。胃ろうは根本に注意をはらい、バルーンは袋を付けたままでも入浴できます。

「質問」・気管切開をしているのですが？

「答え」・絶対にお湯が入らない工夫をして入浴していただきます。

「質問」・拘縮があり寝たきりで動かさないのですが？

「答え」・衣服の脱着は看護師（時にはスタッフの補助）が行い浴槽への移動はスタッフ2名で大判のバスタオルを身体の下に敷き浮かせて移動します。

「質問」・褥瘡があるのですが？

「答え」・フィルムを貼って入浴します。又医師の指示があれば処置いたします。（洗浄・軟膏・ガーゼ・その他の処置）

「質問」・感染症があるのですが？

「答え」・それぞれの感染症に対応して入浴していただきます。一度ご相談下さい。

訪問介護員紹介

写真	名前	趣味	抱負	写真	名前	趣味	抱負
	赤松 洋子	旅行・美術鑑賞	健康に留意し、ご利用者の心を受け止める事が出来る自分でありたいと思います。		黒澤 文子	手芸	役だて喜んで頂けるよう様につねに心がけをしています。
	朝井 昭子	映画・音楽鑑賞	初心を忘れないように、心を込めたケアを心掛けています。		後藤 善子	旅行	ご利用者の気持ちを大切に作る介護を心がけたいと思います。
	飯島 よしえ	唄う事・フルター演奏・散歩	笑顔をとやさず温かい介護を心掛けたいと思います。		平良 喜美子	カラオケ・園芸・映画鑑賞	自己管理に気をつけ、ご利用者に安心と笑顔で生活向上して行ける様、介護につとめたい。
	石橋 たま子	ガーデニング	笑顔でご利用者一人一人にあったケアを心がけていきたいと思ひます。		高尾 純子	読書（最近は読んでいない）	健康で笑顔で元気。
	石村 由雄	園芸	一期一会とスマイルT Oスマイルを大切にしたい。		高橋 由利子	音楽（ジャズライブ）	ご利用者の思いに寄り添い共感し生活の中に潤いを得る手助けができたらとの思いで。

家族会便り

介護の毎日、本当にご苦勞様です。また、日頃のご支援に心から感謝しております。当会の2月の活動としては、上旬に「家族の会・利用者アンケート」の発送を致しました。会員の皆様、よろしくご協力(2月中旬にご回答)の程、お願い申し上げます。

今回は字数に余裕があるとのことで、以下は、私の旅の途中の小さな思い出話です。...シンガポール空港の搭乗口前、深夜11時20時分、7~8歳くらいの女の子(日本人と覚しき)が背伸びしながら、パソコンを使っていました。ウーン、今の子は進んでいるなー、と見ていました。

その子が飽きたのかパソコンから離れたので、日本の新聞でも読もうと私が使っていたところ、何やら下からまなざしが...。仕方がないので「もう一回使いたいの?」と英語で聞いたところ、答えは「もしかして日本人?」。「そうだよ!どうしてわかるの?」と今度は日本語で聞くと、彼女曰く「中国人は眉がもっとつりあがっていて、怖い顔をしている」、そして「プレストを沢山しているよ」とのことでした。

そんなことから会話が弾み、彼女は蘇州に住む小学2年生で、1年間インターナショナルスクールで学び、今は日本人学校に通っていて、家族の中で一番英語が上手、とのこと。そして、彼女が今一番残念に思っていることは、なんと、「日本の小学校の給食を食べたことがないこと」だそうです。飛行機に乗る直前に「子供なのによく眠くならないね?」との私の質問にも「辛いものを食べると大丈夫!」。そうか、参考になりました。...

次回の役員会&会員交流会は、3月6日(土)13~15時、若松デイサービスセンターで開催致します。役員以外の方もよろしければご出席ください。また、当会についてご意見ご質問等ございましたら、ご連絡下さい。

「シャローム若葉 家族の会」 幹事 太田 かづ子

ふれあいサロン 美助人(びすけっと) 展示作品

写真
原谷 和夫 氏



展示場所：シャローム若葉 虹の家ふれあいサロン(若松)

展示作品募集中 ふれあいサロンに作品を展示してみませんか?詳しくはこちらまでお問い合わせ下さい。 043-235-4866

千葉市あんしんケアセンター シャローム若葉

TEL : 043-214-4841 FAX : 043-214-8787
〒264-002 千葉市若葉区貝塚町 1223-4

シャローム若葉 桜木本部

第1デイサービスセンター
認知症デイサービス/訪問入浴介護事業
介護予防デイサービスセンター
TEL : 043-234-5111 FAX : 043-234-5119
〒264-0028 千葉市若葉区桜木 5-45-1

シャローム若葉 都賀

居宅介護支援事業所 TEL : 043-214-3450
訪問介護事業所 TEL : 043-214-5567
福祉用具貸与事業所 TEL : 043-309-8598
FAX(共通) : 043-234-8411
〒264-0025 千葉市若葉区都賀 2-40-43

シャローム若葉 若松

グループホーム虹の家
TEL : 043-235-4867 FAX : 043-235-4868
第2デイサービスセンター
TEL : 043-235-4866 FAX : 043-235-4850
〒264-0021 千葉市若葉区若松町 2170-8

発行：社会福祉法人三育ライフ
シャローム若葉 施設長 砂長谷和子

編集：シャローム若葉 広報委員会
江波剛・島田雅章・森川裕美
浅谷正彦・山本葉・小田宏子

info@shalomwakaba.com
http://www.shalomwakaba.com

職員紹介

西部陽子
第二デイサービス
事務
美味しい物を食べる
こと、野球・ゴルフ
観戦
元気に明るく楽しく
仕事が出来、一日一
日過ごすことができ
たら良いと思います。



村上まゆみ
第1デイサービス
看護師
料理と言いたいところ
ですが、日々勉強
中です。
明るい挨拶、素直に
ごめんなさい、心か
らのありがとう。



鈴木章枝
訪問入浴
看護師
踊り
寒さに向かい訪問入浴
も室温や湯温には大変
気をくばります。安全
に心地よく、とても気
持ち良かったといわれ
る事を念頭に頑張り
たいと思います。



竹林晴美
介護予防デイサービス
ケアワーカー
バイオリン他楽器演奏・コーラス・料
理
出会いを大切に、いつ
も笑顔で真心こめて、
最高の目配り・気配り
を心がけたいと思いま
す。



氏名 所属部署 職種 趣味 抱負